

公益社団法人 日本地下水学会
2026年秋季講演会(広島大会) 仮プログラム

1. 期日 令和8年10月29日(木)～31日(土)
 2. 会場 東広島芸術文化ホールくらら 〒739-0015 広島県東広島市西条栄町7番19号
 3. 交通機関 J R山陽本線 西条駅下車、徒歩約4分
J R新幹線 東広島駅下車、バス20分(中央公園前下車)
 4. 行事予定 (1) 一般講演発表(10月29日, 10月30日)
(2) 公開シンポジウム「地域地下水マネジメントと新たな価値の創生」(10月30日 午後)
(3) PFAS 汚染関連特別セッション(10月30日 午前)
(4) 懇親会(10月29日 夕刻@西条HAKUWAホテル)
(5) 現地見学会(10月31日)
- 講演発表(69編 うち若手優秀講演賞対象30名)

日	時間	第一会場 (小ホール)	時間	第二会場 (サロンホール)
10 月 29 日 (木)	9:45～ 11:45	若手セミナー		
	12:00 ～ 13:15	S1「調査」 (5 編)	12:00 ～ 13:15	S2「水質 1」 (5 編)
	13:30 ～ 15:00	English Session 1 co-organized by IAH JAPAN (6 編)	13:30 ～ 15:00	S3「シミュレーション 1」 (6 編)
	15:15 ～ 16:30	English Session 2 co-organized by IAH JAPAN (5 編)	15:15 ～ 16:15	S4「シミュレーション 2」 (4 編)
	16:45 ～ 17:15	表 彰 式		
	移 動 (会場くららから送迎バス利用可能 第一便 17:30 頃出発)			
	18:30 ～ 20:30	懇 親 会 (西条HAKUWAホテル)		
	移 動 (懇親会場から西条駅に向けて送迎バス利用可能)			
10 月 30 日 (金)	8:30～ 9:30	S5「地下水利用」 (4 編)	8:30 ～ 9:45	S6「水質 2」 (5 編)
	10:00 ～ 12:00	PFAS 汚染 関連特別セッション (7 編)	10:00 ～ 11:45	S7「地中熱」 (7 編)
	12:00 ～ 13:30	ポスターセッション (15 編) (2 階ラウンジ)		
	13:30 ～ 16:00	公開シンポジウム (第一会場) 「地域地下水マネジメントと新たな価値の創生」		

■ 一般講演発表 (口頭発表 54編 (うち若手 22編)、ポスター発表 15編 (うち若手 8編))
 ○は発表者、☆は若手優秀講演賞選考対象者

○セッション1「調査」【5編】（29日第一会場 12:00～13:15）（若手3名）

- 01．室内異方透水試験装置の実用化に関する可能性検討
☆榎本光希（茨城大学都市システム工学科）、小林 薫、米山俊一
- 02．地下坑道内での孔間トレーサー試験における
対象割れ目選定に向けた切羽観察データの活用
○谷口知寛（電力中央研究所）、岡本駿一、中田弘太郎
- 03．割れ目中のマトリクス拡散評価における **Flow and Stop** 法の有効性の検討
☆佐藤岳大（電力中央研究所）、岡本駿一、中田弘太郎
- 04．水文観測の **DX** 化に向けた取り組み事例
☆山本秀忠（大日本ダイヤコンサルタント）、北川博也、新谷俊一
- 05．光給電システムを使用した斜面の土壌水分量と
傾斜角度同時観測装置の開発（その3）
○後藤和幸（アサノ大成基礎エンジニアリング）、長田遼介

○セッション2「水質1」【5編】（29日第二会場 12:00～13:15）（若手2名）

- 06. 硝酸汚染地下水の脱窒環境を利用した揚水による自然浄化機能の強化
☆栗村美穂（広島大学先進理工系科学研究科）、小野寺真一、齋藤光代
- 07. メタゲノム解析を適応した熊本地域における
地下水中の窒素起源と脱窒メカニズムに関する研究
☆村岡太陽（熊本大学大学院自然科学教育部）、細野高啓
- 08. 開成山公園観測井における孔内閉塞の原因解明
○中山 宏之（産業技術総合研究所）、富樫 聡、島田佑太郎
- 09. 亀裂等における地下水流動トレーサーの検討（その1）
ー重水・陰イオン・蛍光染料の利用についての検討ー
○中田弘太郎（電力中央研究所）、小川翔平、西澤紗希
- 10. 亀裂等における地下水流動トレーサーの検討（その2）
ー粒子状トレーサー（リポソーム）の利用についての検討ー
○西澤紗希（電力中央研究所）、中田弘太郎、谷口知寛

○セッション3「シミュレーション1」【6編】（29日第二会場 13:30～15:00）（若手2名）

- 11. 数値解析による移流分散解析における計算誤差に関する一考察
○伊藤 諒（大日本ダイヤコンサルタント）、菱谷智幸
- 12. GNN・LSTM を用いた亀裂ネットワークの浸透率時間発展予測
☆千倉逸平（東京大）、岡本駿一、斉藤拓巳
- 13. 地下水位データの多重解像度分解を用いた用水イベントの識別
☆LI ZHUOLIN（長崎大学 総合生産科学研究科）、中川 啓、
Channa Rajanayaka
- 14. 「措置完了条件」で、措置は完了するか？
○宮本 健太郎（島津テクノリサーチ）、八十島 誠
- 15. データ駆動型アプローチを用いた地下水位予測システムの構築と精度検証
～VARMAXモデルと相関ヒートマップによる多様な水理環境下での適用～
○澤井清人（日さく）、高橋直人、中谷 仁
- 16. データ駆動型感度解析による亀裂ネットワーク特性と溶質移行時間の関連性評価
○岡本駿一（電力中央研究所）、中田孔太郎、森 康二

○セッション4「シミュレーション2」【4編】（29日第二会場 15:15～16:15）（若手2名）

- 17. 仮想及び実務地下水モデルを対象とした MODFLOW6 の並列計算性能評価
○高樫昌弘（日本工営）
- 18. 数値積分に基づく揚水・スラグ試験の標準曲線の高精度計算手法の開発
○花川和宏（アサノ大成基礎エンジニアリング）、竹延千良
- 19. 超臨界 CO₂を循環流体とする深部帯水層地熱システムの流動・熱輸送の数値解析
☆竹内文哉（東京大学大学院新領域創成科学研究科）、徳永朋祥
- 20. 硝酸性窒素を指標とした熊本地域における

地下水流動モデルの深部および不飽和帯の再評価
☆立澤佑磨（熊本大学大学院自然科学教育部）、細野高啓

○セッション5「地下水利用」【4編】（30日第一会場 8:30～9:30）（若手1名）

- 2 1. 令和8年熊本地震における災害用井戸の利用状況と井戸被害
ーにいがた災害用井戸普及協議会による現地調査報告ー
☆五十石浩介（興和）、坂東和郎、吉田 宏
- 2 2. 地形情報から読み解く地域の恵みと脅威
○長谷川怜思（八千代エンジニアリング）
- 2 3. 山地における地下水流動とウラン移動に関する検討
○竹末勘人（日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センター）、野原 壯、竹内真司
- 2 4. ラドン泉地域の透水層の特徴と高ラドン濃度地下水の形成条件に関する検討
○野原 壯（原子力機構 人形峠環境技術センター）、竹末勘人、迫田晃弘

○セッション6「水質2」【5編】（30日第二会場 8:30～9:45）（若手3名）

25. 男鹿半島の温泉の起源に関する検討

○林 武司（秋田大）

26. 内陸盆地における d-excess を用いた地下水の涵養標高推定および流動特性の解析

☆野畑公平（信州大学大学院 総合理工学研究科）、榊原厚一、江島輝昭

27. ^3H を用いた黒部川扇状地地下水の滞留時間の推定

☆中村太良（山梨大）、三澤璃子、松浦拓哉

28. ^3H および ^{222}Rn の空間分布に基づく房総半島東部の地下水涵養・混合過程の評価

☆神林翔太（海洋生物環境研究所）、西澤紗希、城谷勇陸

29. 静岡市浜石岳周辺の地下水の化学組成とその特徴

○小野昌彦（産業技術総合研究所）、山崎創太、村中康秀

○セッション7「地中熱」【7編】（30日第二会場 10:00～11:45）（若手2名）

30. グラングリーン大阪の ATES 運用実績の概要

○藤井拓郎（日建設計）、中曽康壽

31. グラングリーン大阪北街区温水井構築時のトラブル発生と性能回復プロセスの概要

○中曽康壽（大阪公立大学都市科学・防災研究センター）

32. 帯水層蓄熱システムにおける熱干渉の実証評価および抑制策に関する研究

☆田所昇太郎（金沢大）

33. 既存 ATES の運転データに基づいた新規導入サイトの

地下温度変化に関する予察的検討

☆鳥越雄太郎（日本地下水開発）、黒沼 覚、加藤 渉

34. マルチラテラル坑井－岩盤貯留層系における熱交換シミュレーションに関する一考察

○森 康二（ブルーアースセキュリティ）、塩崎 功

35. 地下水中の微生物活性評価

・高温 ATES 導入による環境影響評価に向けて：中間報告その3

○中屋眞司（信州大）、益田晴恵

36. 全量還元型帯水層蓄熱は硝酸性窒素汚染を浄化するか？

○愛知正温（東京大）

○PFAS 汚染関連特別セッション【7 編】

(30 日第一会場 10:00～12:00)

S 0 1. PFAS による土壌・地下水汚染の特徴と調査・対策における課題

○中島 誠（国際航業）

S 0 2. PFAS 汚染土壌の対策技術に関する研究動向

○日野良太（大林組）、中島 誠（国際航業）

S 0 3. PFAS に対する土壌・地下水汚染調査・対策のための分析方法・技術の現状と課題

○平田 桂（MC エバテック）、中島 誠（国際航業）

S 0 4. 不飽和帯における PFAS 汚染の将来予測・解析技術の現状と課題

○江種伸之（和歌山大）

S 0 5. 富山と東京における地下水中 PFAS の存在実態と起源

○黒田啓介（富山県立大）、倉谷結子

S 0 6. PFAS 汚染―熊本地域の事例―

○細野高啓（熊本大）、志 強、田原康博

S 0 7. PFAS 汚染―東広島市の事例―

○齋藤光代（広島大）、小野寺真一（同）、東広島市役所

○English Session1【6編】 (29日第一会場 13:30～15:00) (若手4名)

- E01. Integrated Modelling of Urbanization-Induced Aquifer Depletion and Recovery
Feedback on Seawater Intrusion, and Submarine Groundwater Discharge
☆ABIDAKUN OLAWALE JOSHUA (Hiroshima University)、Mitsuyo Saito,
Shin-ichi Onodera
- E02. Assessment of Deep Groundwater Recharge and Discharge Processes Associated
with Paddy Irrigation in the Eastern Lake Biwa Basin
☆WANG KUNYANG (Hiroshima university)、小野寺真一
- E03. Dynamics of submarine groundwater discharge in a tidal flat
with spatial heterogeneity in topography and substrates
☆GAO QIDI (広島大学大学院先進理工系科学研究科)、Shin-ichi Onodera、
Mitsuyo Saito
- E04. Hydrochemical characteristics and recharge sources of groundwater
in the Hondo-Shiromawari area, Misato Town, Akita Prefecture, Japan
☆TUGSBAYAR MISHEELT (Graduate school of International Resource Sciences,
Akita University)、Takeshi Hayashi、Daizo Ishiyama
- E05. Hydrogeochemical processes and groundwater evolution
in complex volcanic highlands (Upper Blue Nile), Ethiopia
○フエンタ アベラ ニガーテ (金沢大)
- E06. From Land to Sea: Rare Earth Element Tracers of Coastal Groundwater Processes
and Their Contribution to Toyama Bay
○Jokam Nenkam Therese Line Laure (Kumamoto University)、Zhang Jing、
Hosono Takahiro

E07. Machine Learning-Based Quantification of Earthquake-Induced Streamflow Anomalies

and Recovery Processes: The 2016 Kumamoto Earthquake

○Yu Zhi-Qiang (熊本大学 大学院先端科学研究部(理系))、細野高啓

E08. International Collaborative Research on Heavy Metal Pollution

and Health Risk Assessment in the Asia-Pacific Large-Scale River Basins

○張 勁 (富山大学理学系)

E09. Assessing the changes in freshwater quality

from mineral mining impacted zones in Fiji.

☆Bulai Ilaitia (University of Toyama)、Jing Zhang、Hirota Katsuda

E10. Nitrate Sources and Hydrological Transport

in a Tropical Mixed Land Use Watershed in Malaysia

☆扇谷真由 (信州大学大学院総合理工学研究科)、榊原厚一、中村高志

E11. Groundwater recharge and residence times in the Saijo Basin, Japan

: Insights from stable water isotopes and environmental tracers

☆KIMBI SHARON BIH (Graduate School of Advanced Science and engineering, Hiroshima University)、Shin-ichi Onodera、Mitsuyo Saito

○ポスターセッション【15編】（30日2階ラウンジ 12:00～13:30）（若手8名）

P01. 水を含む地質試料の高磁場磁気共鳴イメージング

○中島善人（産業技術総合研究所）、釣木澤朋和、井川怜欧

P02. 榛名山の湧水の涵養・流動・流出機構

○浅井和由（地球科学研究所）、浅井和見、島野安雄

P03. 深度500mトンネル湧水量を用いた有効透水係数の深度依存性の検証

○村上裕晃（原子力機構 幌延深地層研究センター）、石井英一、佐久間圭佑

P04. 盆地スケールにおける地下水位変化に伴う地下水流動系の変動性評価

☆石橋未来（産業技術総合研究所）、吉岡真弓、榊原厚一

P05. 福島第一原子力発電所近傍の夫沢川とその流域における

放射性セシウム輸送プロセスの解明

☆三浦むぎほ（筑波大学 生命地球科学研究群）、津旨大輔

P06. 西条市の地下水における塩水化問題の解決に向けた地球化学的解析

～環境の変化に対応する新たな地下水利用法を目指して～

☆南 佑紀（富山大）、張 勁、Tu Yan

P07. 西条平野の灌漑期における地下水の塩水化と気候変動下での持続可能な水利用

○徳増 実（香川大）、山田佳裕、申 基澈

P08. 埼玉県内の地下水のスケール生成ポテンシャルの推定

☆北島卓磨（埼玉県環境科学国際センター）、濱元栄起、柿本貴志

P09. Thin interfacial hydraulic metasurface for passive capture

of PFAS groundwater plumes: numerical verification and resource-aligned

○LIN Jun-Hong (Department of Civil Engineering, Chung Yuan Christian University, Taiwan)、Ying-Fan LIN

P10. Semi-analytical Hantush response based on the Lagging Darcy law (LDL)

and validation of external recovery prediction using controlled pumping tests

☆LIN Ying-Fan (Department of Civil Engineering, Chung Yuan Christian University, Taiwan)、Jun-Hong LIN

P11. 河川・地下水中の硝酸イオンの安定同位体比を用いた解析と

栄養塩濃度のモニタリング

☆三浦愛理（東海大学総合理工学研究科）、小松大祐、丹下佑美子

P12. 日本における断層に規定された沿岸帯水層での海水侵入を招く、

地下水涵養および更新の長期的な減少

☆TU YAN（富山大学理工学研究科）、張 勁、Bing Zhang

P13. The calcium sources and dynamics in groundwater of a citrus-farming island in western Japan using strontium isotopes and water chemistry.

○MOENGA DAVID (Graduate school of Advanced Science and Engineering, Hiroshima University)、SHIN-ICHI ONODERA、MITSUYO SAITO

P14. Effects of irrigation and weir gate management

on near-surface groundwater salinity dynamics in a coastal subsided plain

○ChiSan（東京大）

P 1 5. 河川氾濫予測のための浸透能の空間分布の推定：石川県梯川流域を例として
☆泉 杢（金沢大）